



英知
誠実
健康

学校だより

若鷹

尾張旭市立旭中学校
平成27年度 1月号

「しっかりできているか」と自分に問いかける

校長 水野 茂

1月24日に千秋楽を迎えた大相撲初場所で、大関琴奨菊が初優勝を果たし、日本出身力士として10年ぶりの優勝とあって大きなニュースになりました。その琴奨菊関の人となり、新聞各紙で紹介されています。中日新聞では、専属のトレーナーから「自分と向き合うこと」をアドバイスされ、常に「やるべきことをしっかりやっているか」と自問自答してきたことが紹介されていました。「しっかりできている」と自分で肯定できればそれが自信となり、土俵上の冷静さにつながると大関は語っています。大関の優勝は、やるべきことをしっかりやってきたことに裏打ちされた必然的な優勝だったのかもしれませんが。

大関昇進後、なかなか思うような成績を残せず、かど番を5度も経験した琴奨菊関が、今場所で大きな花を咲かせることができたのは、やはり「自分を見つめ、自分に問いかけること」を続けてきたからであることが伝わってきます。そして、琴奨菊関の姿は「自分に向き合うこと」「常にしっかりできているかと自分に問いかけること」ができれば、心が強くなっていくことを証明してくれたように思います。



残り少なくなってきた今の学年・学級での生活。目先のことに一喜一憂せず、素直な心で自分に向き合うことで、きっとステージが上がり、見えてくるものも違ってくると思います。やるべきことに素直な心で取り組み、「しっかりできているか」と常に自分に問いかけ、もうひと伸びしてください。きっと変わってくるはずですよ。

尾張旭市教育フォーラム 「学校と家庭と地域がともに」

2月18日(木)14時から市文化会館大ホールにて開催されます。内容は、教職員の優秀教育論文の発表と、ロンドン・パラリンピック走り高跳び日本代表の鈴木 徹 さんをお招きした講演会になります。参加申込は教頭までお願いします。また、当日受付もありますので、申込をされなかった方もご都合がつかましたら是非お越しください。文化会館2階では、教職員作品展も開催されています。

尾張旭市青少年健全育成推進大会 「あさひの子 地域みんなで育てよう」

1月30日(土) 午後1時より、尾張旭市文化会館あさひのホールにて開催されます。

本校からは、2名の生徒が表彰されます。

○ 善行青少年 3年 大西 永恋 さん 3年 安藤 大河 さん

今年度は、第30回大会ということで、オープニングで「リバーサイド・ストーンパーズ」のジャズ演奏が、基調講演として、佛教大学大学院教育学研究科 真栄城 輝彰 教授の「幸せを運ぶ心理学入門 - 人間関係をヒントにして - 」が予定されています。

※ 入場無料 ぜひ参加してください。

尾張旭市学校保健大会 2月24日(水) 14時から

市文化会館あさひのホールにおいて、尾張旭市学校保健大会が開催されます。健康づくりや保健活動に励んだ児童生徒の表彰と記念講演が予定されています。

記念講演では、名古屋市西部地域療育センター所長の宮地泰士先生をお招きして、「脳科学からみた“ほめて育てる”」というテーマでお話をさせていただきます。案内を配布しましたので、是非お申し込みください。

PTAスマホ等の携帯端末についてのアンケート結果

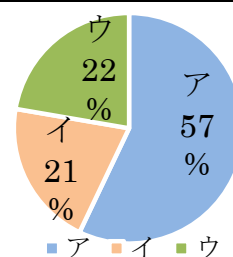
Q:お子さんにスマートフォンを持たせていますか。

ア:持たせている ⇒ 57%

イ:持たせていないが家族のものを貸して使わせている ⇒ 21%

ウ:持たせていない ⇒ 22%

スマホ等を持たせているか



約80%の生徒が、自分あるいは家族のスマホ等を使用しています。

保護者が見た子どものスマホ等の利用内容は、全体では「ネットを利用した動画鑑賞や検索」が最も多くなります。男女別で、女子は「SNSの利用」「動画や検索」「カメラ」、男子は「ゲーム」「動画や検索」が多いことがわかりました。

1日の利用時間は、1時間以内が28%ですが、3時間以上が18%、「わからない」が6%で、合わせて約1/4を占めました。また、利用が21時までとの回答が26%でしたが、23時を過ぎてしまったり、保護者が把握していなかったりする割合は、14%ありました。利用時間が長時間になったり、深夜まで利用していたりすると、健康管理上でとても心配です。保護者としてお子様の利用状況は把握していただきたいと思います。

トラブルについては、10%が「ある」との回答でした。その内容は、ア「友達関係」40%、イ「知らないメール」25%、ウ「高額利用料」11%と続き、エ「スマホ等がないと不安に感じている」は17%でした。

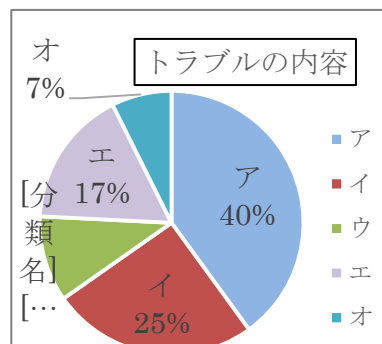
スマホ等の利用に関する約束事は、約3/4の家庭で決められています。子どもたちをトラブルから守るためにも、約束は必要です。

また、約束事の内容は、「使用時間や料金に関するもの」46%、「目的や内容」26%となり、「トラブルが生じたときは親に相談する約束」は23%の家庭で決められています。子どもたちを守るためにも、ルールを定め、約束を守って利用させていきましょう。

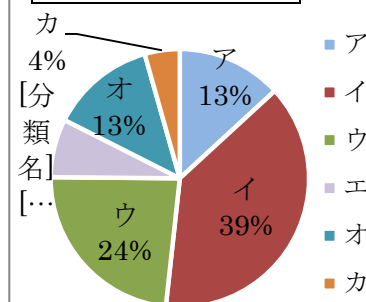
LINEなどで友達から誘いがあった場合、何時までなら外出させるかとの回答は、ア「させない」13%、イ「18時まで」39%、ウ「19時まで」24%、エ「20時まで」7%、オ「21時まで」13%、カ「本人任せ」4%でした。

夜間の外出は、トラブルや事故の心配が大きくなります。また、集団になると、個人では正しく判断できることもできなくなってしまう場合もあります。様々なリスクが想定できますので、夜間の外出はひかえるようにしてほしいと思います。

スマホ等は大変便利な機器ですが、正しく使い、振り回されないようにすることが大切です



何時まで外出させるか



かぜ・胃腸かぜ・インフルエンザの予防について、ご家庭でも十分ご注意ください。